



SSKU あまねだより

発行 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ・祖師谷102

編集 社会福祉法人あまね

〒239-0805 神奈川県横須賀市舟倉1-12-1

TEL 046-833-4035 FAX 046-887-0678

2025年6月1日 第492号(頒価20円)

—実際に現地で支援をして—

能登支援から感じること

新緑から深緑に変化していく時期になってきました。長い間あまねだよりを発行している中で、KSKからSSKUに変更した経緯については、前回記させていただきましたが、今回SSKUの担当者の方から第三種郵便として発行できるのはB4裏表以上とのご指摘をいただき、紙面の変更をさせていただくことにしました。今まで指摘がなかったので大丈夫と思っていましたが、いくつになっても知らないことがでてくるのだと思い新たにしました。

5月11日から5月17日までの一週間、きょうされん神奈川支部からの要員として、JDFの能登支援に出かけてきました。能登は三浦半島同様、半島であり能登で起きたことは、三浦半島にも通じると思い引き締まる想いで参加してきました。能登の現状は、報道されていることと大きく異なり、復興までの道のりは非常に遠いと思いました。大阪万博の影響で、重機やトラックの不足から、崩れた家屋があらちろにあり、昨年9月の豪雨災害で、崩れた山肌やうずたかく積まれた流木等が手つかずで残っている状態を見ると、胸が締め付けられる想いがしました。

初日には、現状の確認のため被災した地域を見学しました。最初にのと里山街道の現状を確認するために自動車道にりましたが、震災の影響は顕著に残っており、1年半を過ぎようとしているにもかかわらず崩れた崖に落ちた自動車がそのままの状態が残っていたり、隆起したり陥没した部分を避けるように新しい道路ができていて、より一層アップダウンが激しく、車中では掴まっていなければ身体が飛ばされそうな状態でした。

輪島では、朝市跡は更地になっていたものの、周辺は大きく崩れた建物が解体されることなくあり、震災時の地震のエネルギーの凄さを感じます。公費解体と書かれ、危険という紙が貼られている崩れた建物を見ると前述したように、復興が進んでいないことを実感します。輪島市役所も輪島の保健福祉センターも地震の影響で土台が隆起していましたが、通常通りの業務をこなしています。又輪島市役所の前は川があり、流木が積み上げられていたりと昨年9月の豪雨災害の爪痕も残っていました。街中では少しずつですが、重機が入り解体を実施し、復興に向けての一步が踏み出されていると感じました。

輪島市から珠洲市に向かう途中は、それまで海であったところが隆起した場所に道路ができ、携帯の地図情報では海中になっていた驚きでした。その上には、今までの海岸上の道路が大きく崩れて残っておりここでも地震のエネルギーの凄さを感じました。珠洲市も輪島市同様に更地と崩壊した建物がそのまま残っており、大きく崩れたお寺の建物がそのまま残り、銅板の瓦ぶきは、お金になるとのことで高い所を除き、すべて剥ぎ取られている姿を見ると、悲しさを乗り越えて怒りを感じました。

2日目からは本格的な支援に入り、私は聴覚障害者の方が多く通う就労継続B型事業所に2日間支援に入りました。手話を言語とする聴覚障害者の方の支援は、手話が出来ない私にとって大丈夫であろうかとの不安がありましたが、入って一緒に作業をさせてもらって、一生懸命に教えてくれる当事者の方に助けられ何とか対応することができました。所長さんが手話通訳士の資格を持っていたり、職員も聴覚障害者と健聴者の方の2人でした。朝の会等は手話で説明をされており、手話を言語とする方にとってとても心地が良いと感じました。

災害によって家や愛犬・愛猫を亡くしたことや、更に追い打ちをかけるように裏の川が豪雨によって氾濫したが、手話ができる仲間がいたことで乗り越えることが出来たこと等を、一生懸命に私たちに伝えてくれました。横須賀でも聴覚障害者の方、災害時避難所において、白板をもちいて情報保障をするだけでは、手話を言語とする聴覚障害者にとっては意味をなさない、手話ができる人が必要であるとの訴えを何度か伺ったことがあり、「こういうことだったのだな」とストンと胸におちました。

3日目以降は、仮設住宅(とても不便なところだとは思いましたが…)から通院支援や仮設住宅で生活している障害者の方の見守り、難病の方の通院支援等を行いました。今まではバスが運行されていた区間が、バス路線が無くなる等多くの困難があり、災害がもたらす障害者の方の生活しづらさを実感しました。今回、支援に行くことが出来る多くのことを感じる事が出来たことは感謝しかありません。能登の海や自然は本当に素晴らしいと感じました。支援だけでなく、出かけてお金を落とすことも大きな意味があると感じました。是非多くの方に知っていただきたいと思いました。(海原・記)

輪島市内の様子

隆起した輪島市保健センター

隆起した輪島市役所入口

崩れはぎとられた銅板(珠洲市)

能登町での利用者支援(やなぎだハウス)

隆起した輪島市保健センター

崩れたお堂(珠洲市)

誰もがかけがえのない尊厳をもつ存在。

様々な考え方がある仲間の重いを大切に。

賛助会にご協力をお願いします。

私たちは地域社会のなかで、障害のある仲間たちが豊かに安心して暮らせるように、障害があっても、住み慣れた、生まれ育った街で安心して暮らしていけるように、仕組みを考え支え合いながら、進んでまいります。

多くの皆様に法人の取り組みへのご理解をいただき、賛助会員として法人を支えるサポーターになっていただくことを願っています。賛助会費は税額控除に対象になります。

少しですが製品もプレゼント



・ 6月 予定

【意見交換会】今年も会場＆オンラインで開催！みんながじぶんらしく暮らしていくために何が必要なのか話してみませんか？

6月13日（金） 資源回収 （池田・岩戸）

6月14日（土） 資源回収 （舟倉・久比里・若宮台）

6月19日（木） 意見交換会 総合福祉会館5階 ホール・ZOOM

ふきんとお茶販売のお知らせ

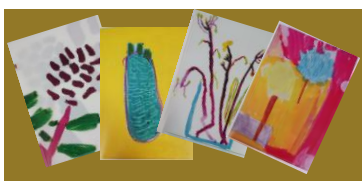
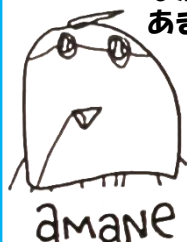
きょうされんふきん
750円(3枚一組)



静岡県牧の原産やぶ北茶
1,000円(200g)です

ご注文はあまね共同作業所まで
☎046(835) 0723

なかま美術作品をモチーフにデザインされた商品ができました！
なかまの個性あふれる、とても便利アイテムです。
あまねオリジナル商品をぜひご購入ください。



A4クリアファイル（4種 各350円全種セット1,200円）
A4トートバック（【黒・白】各2,200円）
サコッシュ（【ネ化ペ-】1,500円）

左から：クリアファイル
：トートバック
：サコッシュ

資源回収ご協力
ありがとうございます

4月実施分は13225.0kg

奨励金は53,000円でした

ヘルパー募集

あなたの『笑顔の力』を試してみませんか

知的に障害のある方々が生活を楽しむためにサポートをするお仕事です。

移動や外出の同行、身体介護（入浴・更衣・トイレ介助）や生活援助（調理・洗濯・掃除）を行います。

【給与】 時給 1260円 * 8時迄と18時以降+315円
身体介護+200円

【時間】 8:00~19:00 * 都合の良い時間に1時間~OK

【資格】 介護職員初任者研修（ヘルパー2級）

【待遇】 交通費規程支給・処遇改善手当あり